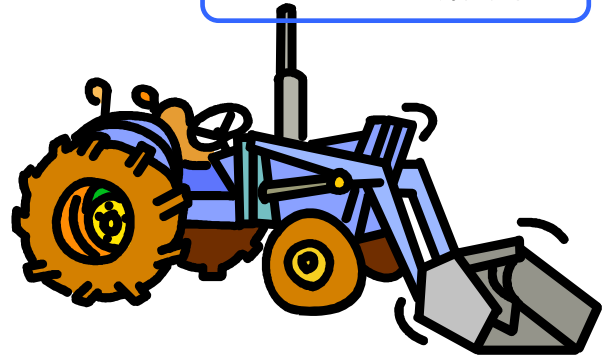


超速乾変性フタル酸樹脂塗料

ネオスーパー



ネオスーパーは従来のラッカーでは出せなかった光沢・肉持ち感とともに、すぐれた付着性・硬度・耐候性をもつ超速乾性の塗料です。産業用車両・建設機械・一般工作機械などにおすすめします。

◆ 系統

超速乾変性フタル酸樹脂塗料

◆ 特長

- ①乾燥が速い
- ②リコートフリー
- ③隠ぺい力・肉持ち感にすぐれる
- ④すぐれた耐候性
- ⑤ウオータースポット性がよい

◆ 用途

産業用車両(トラック・フォークリフトなど)・建設機械(ブルドーザー・パワーショベル・クレーン車など)・農業機械(トラクター・コンバインなど)・一般工作機械・その他金属製品(ガスメータ・ポンペなど屋外耐候性が要求されるもの)

◆ 容量

16 k g

◆ 標準塗付量

エアレス塗り 0.13~0.16 k g / m²

◆ 塗料性状 (白)

消防法危険物区分	第四類第二石油類
有機溶剤中毒予防規則区分	第二種有機溶剤等
労働安全衛生法(自主表示)	エチルベンゼン
毒物及び劇物取締法による表示	なし
密度(g/cm ³ /23°C)	1.16
加熱残分(%)	55.0
引火点(°C)	24
発火点(°C)	432

◆ 試験成績表 (白)

項目	試験条件	結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、硬い塊がなくて一様であること。	合格
鏡面光沢度(60度)	85以上	90
引っかかり硬度(鉛筆法)	HB以上	H
付着性(クロスカット法)	格子パターンは1mm間隔、升目の数は25で分類1以下	0
耐水性	20°Cの水道水に168時間浸したとき、異常がないこと。	合格
耐酸性	20°Cの1%硫酸水溶液に48時間浸したとき、異常がないこと。	合格
耐アルカリ性	20°Cの1%苛性ソーダ水溶液に168時間浸したとき、異常がないこと。	合格
耐中性塩水噴霧性	48時間試験したとき、異常がないこと。	合格
耐ガソリン性	20°Cの無鉛レギュラーガソリンに5分間浸したとき、異常がないこと。	僅かに軟化
マスキングテープ性	標準膜厚(25μm)で吹き付け塗装後3時間でマスキングテープを貼り、1時間後にテープをはがしたとき、テープ跡がないこと。	合格
耐冷熱繰返し性	-50°C×16h → 20°C×1h → 40°C温水×6h → 20°C×1hを1サイクルとして5サイクル繰返したとき、異常がないこと。	合格
促進耐候性(キセノンランプ法)	500時間照射で、光沢保持率が60%以上であること。	75

◆ 標準塗装仕様書

工程		塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/m ²)	乾燥膜厚 (μm)	塗装間隔 (時間以上)
1	素地調整	電動サンダー・パワーブラシなどで浮いた錆・黒皮を完全に除去し、油分・水分・ほこりを充分に取り除いてください。2種ケレン以上 (ISO-St 3 以上) (SSPC-SP-3 以上)					
2	下塗り	ネオプラマイルド (塗料用シンナー)	はけ・ローラー エアレス	5~10 10~20	0.12 0.16	30	4
3	上塗り	ネオスーパー (合成樹脂 730 シンナー)	エアレス	40~60	0.13~0.16	25	フリー

◆ 促進乾燥も可能です。

促進乾燥は、塗装後5~10分間室温に放置したのち、60~80°Cで15~30分程度加熱してください。

必ずセッティングを行い、ワキに注意してください。

- ◆ ツートニングの場合は、少なくとも3時間以上乾燥させてからマスキングしてください。2色目の塗装が終わり次第、すぐにマスキングテープなどは取り外してください。
- ◆ 調色は、専用原色をご使用ください。他種塗料とは相溶しません。
- ◆ 塗装品の包装は16時間以上乾燥してから行ってください。また、塩ビフィルムなど可塑剤を含む包装材の使用は避けてください。
- ◆ 難付着性金属に塗装する場合は、下塗りの前に「ピクロンウオッシュプライマー」の塗装が必要となる場合があります。

取扱い及び保管上の注意

1. 取り扱い作業場所は火気のないところで行い、屋内作業場所では局所排気装置を設けてください。
2. 塗装中、作業中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
3. 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクをつけ、さらに頭巾・保護メガネ・えり巻きタオル・保護手袋などをしてください。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
5. よくフタをし、40°C以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
6. 缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。
7. 容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋などを使用してください。
8. 本来の用途以外には使用しないでください。
9. 容器は中身を使い切ってから破棄してください。
10. 降雨や結露で表面がぬれている場合は、乾燥するまで塗装は避けてください。また、塗装後数時間以内に降雨や結露のおそれがある場合も塗装を避けてください。

緊急時及び応急処置

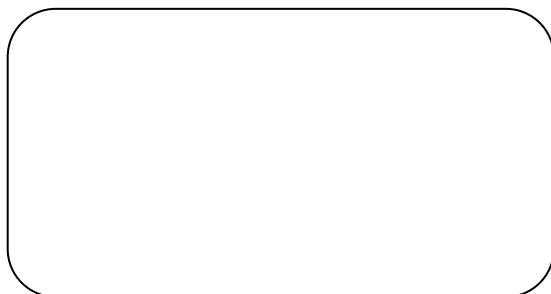
1. 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理してください。また、容器などに付着した塗料はウエスなどで拭き取り、破棄してください。
2. 皮膚に付着した場合は、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。
3. 蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
4. 目に入った場合は、多量の水で洗い、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 火災には、炭酸ガス・泡・粉末消火器を用いてください。

廃棄上の注意

1. 廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの定めに基づいた処理業者に委託してください。
2. スプレーダストや製品が付着したウエス、はけなどが蓄積すると自然発火の恐れがあるので破棄するまでは水につけておいてください。

詳細な内容が必要なときは、安全データシート(SDS)をご覧ください。

特約店



川上塗料株式会社

本社	〒661-0001	尼崎市塚口本町二丁目41番1号	06-6421-6325(代)
営業所	仙台	024-959-4777	金沢 076-231-1907
	北日本	024-959-4777(代)	大阪 06-6421-6363(代)
	東京	03-5661-1501(代)	広島 082-293-6868(代)
	浜松	053-450-4370	九州 092-541-3461(代)
	名古屋	052-501-8211(代)	
	ホームページアドレス	http://www.kawakami-paint.co.jp/	

1610.F.1.S